

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成26年6月5日 (2014.6.5)

【公開番号】特開2013-220091 (P2013-220091A)

【公開日】平成25年10月28日 (2013.10.28)

【年通号数】公開・登録公報2013-059

【出願番号】特願2012-95714 (P2012-95714)

【国際特許分類】

C 1 2 G 3/06 (2006.01)

A 2 3 L 2/00 (2006.01)

C 1 2 C 7/00 (2006.01)

C 1 2 C 5/02 (2006.01)

【F I】

C 1 2 G 3/06

A 2 3 L 2/00 B

C 1 2 C 7/00

C 1 2 C 5/02

【手続補正書】

【提出日】平成26年4月17日 (2014.4.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

2 種以上のモノテルペンアルコールと、

4 - メルカプト - 4 - メチルペンタン - 2 - オンと

を含み、

前記 2 種以上のモノテルペンアルコールの含有量の合計が 15 p p b 以上、2000 p p b 以下であり、

前記 4 - メルカプト - 4 - メチルペンタン - 2 - オンの含有量が 10 p p t 以上、200 p p b 以下である

ことを特徴とする飲料。

【請求項 2】

前記 2 種以上のモノテルペンアルコールは、リナロール、ゲラニオール、 - シトロネロール、 - テルピネオール及びネロールからなる群より選択される 2 種以上である

ことを特徴とする請求項 1 に記載の飲料。

【請求項 3】

植物原料を使用して製造される飲料である

ことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の飲料。

【請求項 4】

前記植物原料は、穀類、豆類及びいも類からなる群より選択される 1 種以上及び / 又は前記群より選択される 1 種以上を発芽させたものである

ことを特徴とする請求項 3 に記載の飲料。

【請求項 5】

2 品種以上のホップを使用して製造される飲料である

ことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の飲料。

【請求項 6】

2 種以上のモノテルペンアルコール及び 4 - メルカプト - 4 - メチルペンタン - 2 - オンを含む原料を使用して、請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の飲料を製造することを特徴とする飲料の製造方法。

【請求項 7】

2 種以上のモノテルペンアルコールと、
4 - メルカプト - 4 - メチルペンタン - 2 - オンと
を含み、

前記 2 種以上のモノテルペンアルコールの含有量の合計が 15 p p b 以上、2000 p p b 以下であり、

前記 4 - メルカプト - 4 - メチルペンタン - 2 - オンの含有量が 10 p p t 以上、200 p p b 以下である

ことを特徴とする添加用組成物。